
新型コロナウイルス感染症の 罹患後症状に係る医療機関実態調査結果

神奈川県医療危機対策本部室

2023. 12. 25

目次

1 調査概要-----	2	4-1 調査結果_罹患後症状非登録医療機関の状況-----	8
2 調査結果_回答における罹患後症状に対応している一次受け医療機関の登録---	3	4-2 調査結果_非登録医療機関の罹患後症状の対応状況-----	9
3-1 調査結果_登録医療機関の状況-----	4	4-3 調査結果_非登録医療機関の診療人数、受診契機、症状-----	10
3-2 調査結果_登録医療機関の診療人数、受診契機-----	5	4-4 調査結果_非登録医療機関の他医療機関への紹介-----	11
3-3 調査結果_登録医療機関の他医療機関への紹介-----	6	4-5 調査結果_非登録医療機関の罹患後症状を診療するうえで必要な支援---	12
3-4 調査結果_登録医療機関の罹患後症状を診療するうえで必要な支援-----	7	5 主な結果-----	13

1 調査概要

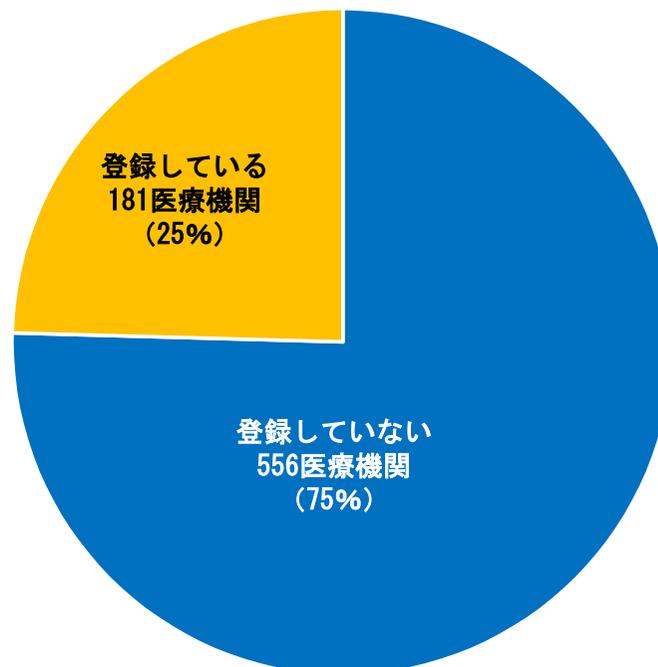
目的	令和5年5月8日以降の新型コロナウイルス感染症に係る罹患後症状への外来対応の実態を把握する
対象	県内の罹患後症状に対応している一次受け医療機関及び外来対応医療機関 (約2,500の医療機関、うち一次受け医療機関は542機関(令和5年10月25日時点))
調査方法	Webフォーム
実施時期	令和5年10月25日(水)～令和5年11月1日(水)
質問内容	罹患後症状の対応状況、罹患後症状対応医療機関に登録していない理由、診療した患者の人数、訴えの多い症状、受診契機、他医療機関の紹介状況、罹患後症状を診療するうえで必要な支援など
留意事項	<p>○調査結果はWebフォームで回答があったものを集計したものです。</p> <p>○「罹患後症状に対応している一次受け医療機関」とは、神奈川県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の罹患後症状(いわゆる後遺症)について」に掲載している検索システムに登録のある医療機関です。罹患後症状に対応している県内の医療機関はホームページの調査フォームから随時申請が可能です。</p> <p>本調査結果においては、一次受け医療機関に登録のある医療機関を「登録医療機関」、登録のない医療機関を「非登録医療機関」と表現します。</p>

2 調査結果_回答における罹患後症状に対応している一次受け医療機関の登録状況

調査回答数

737 医療機関
(調査回答率：約30%)

回答における罹患後症状に対応している一次受け医療機関登録状況

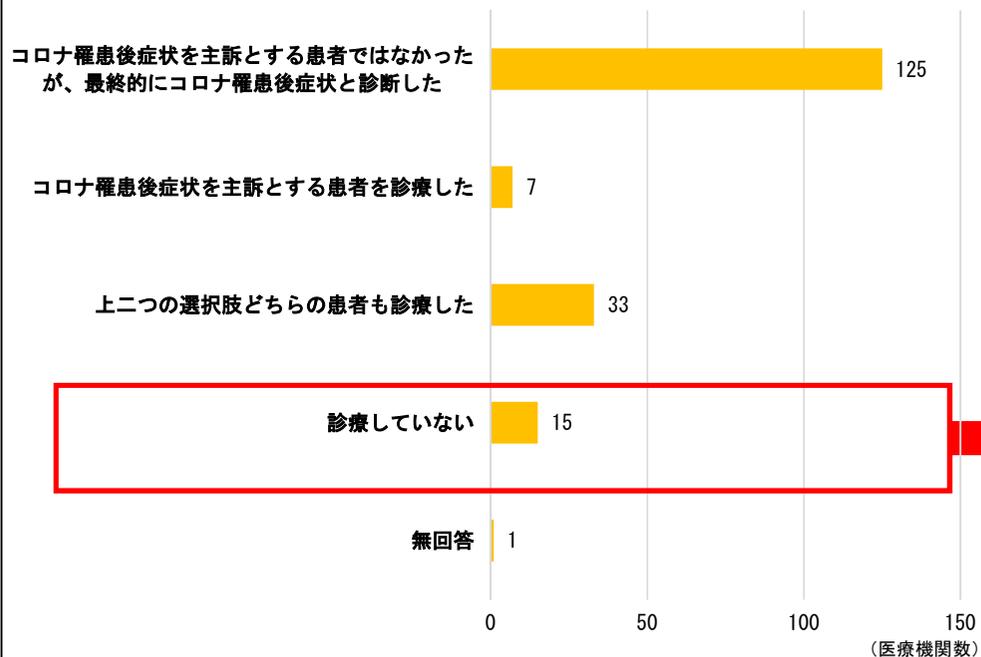


3-1 調査結果_登録医療機関の状況

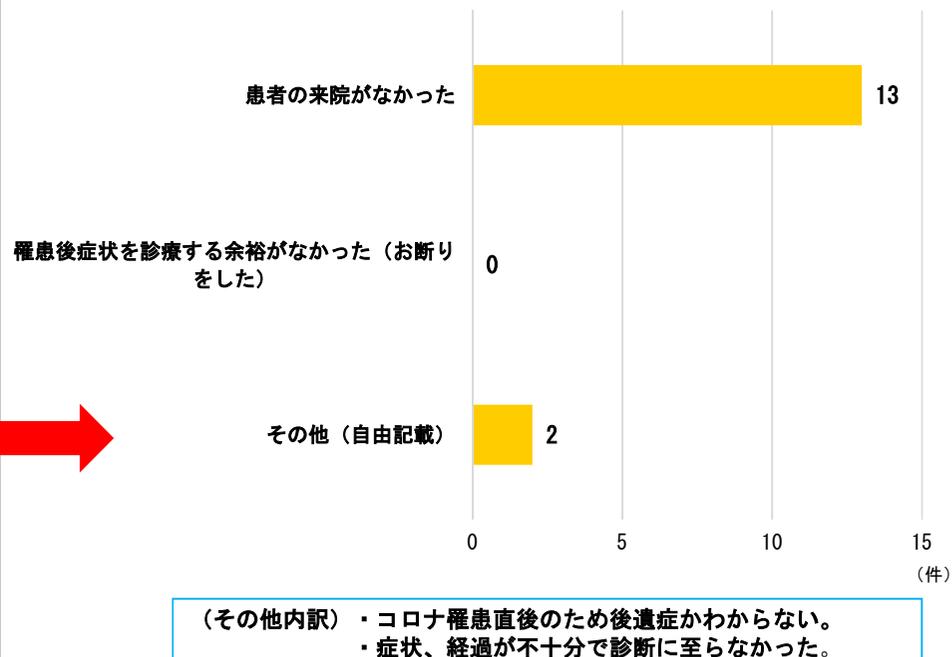
登録医療機関
回答数

181 医療機関
(登録医療機関回答率: 33.4%)

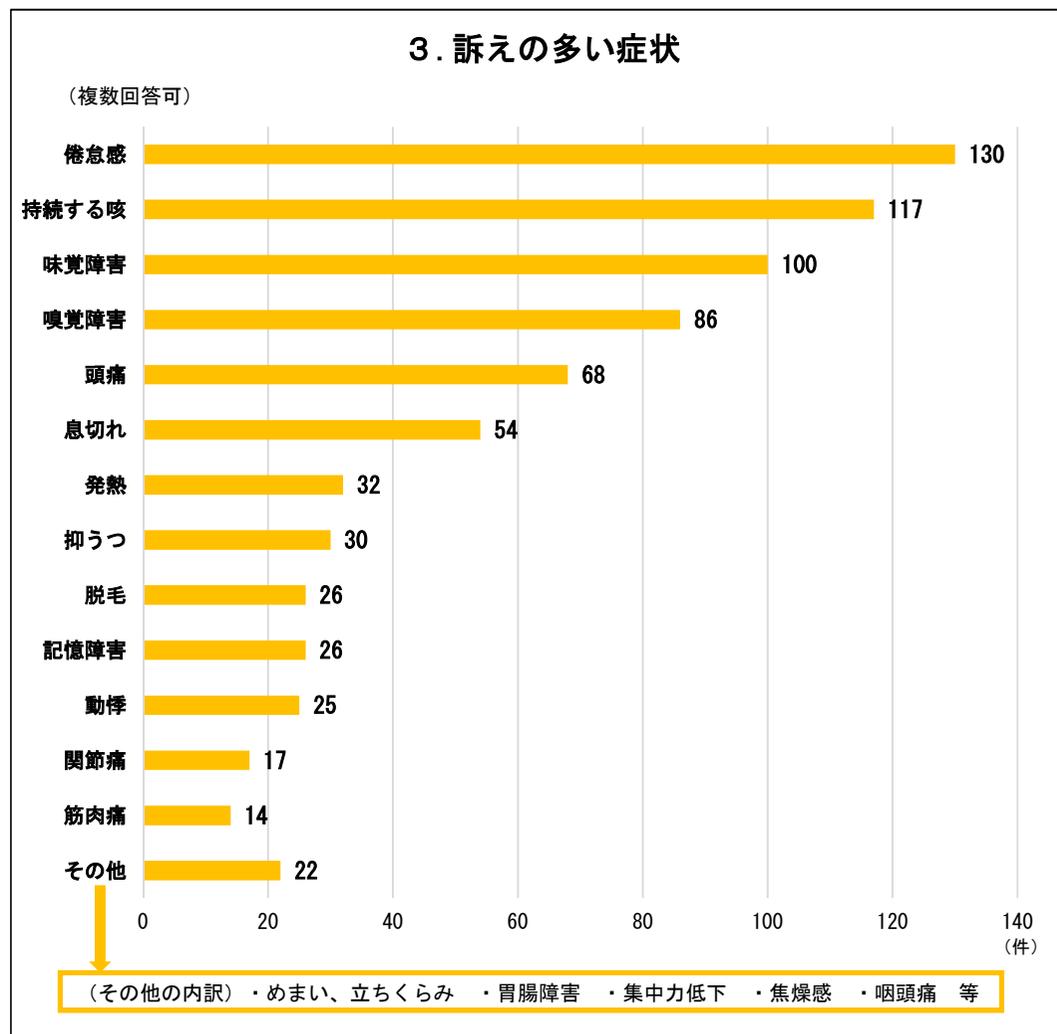
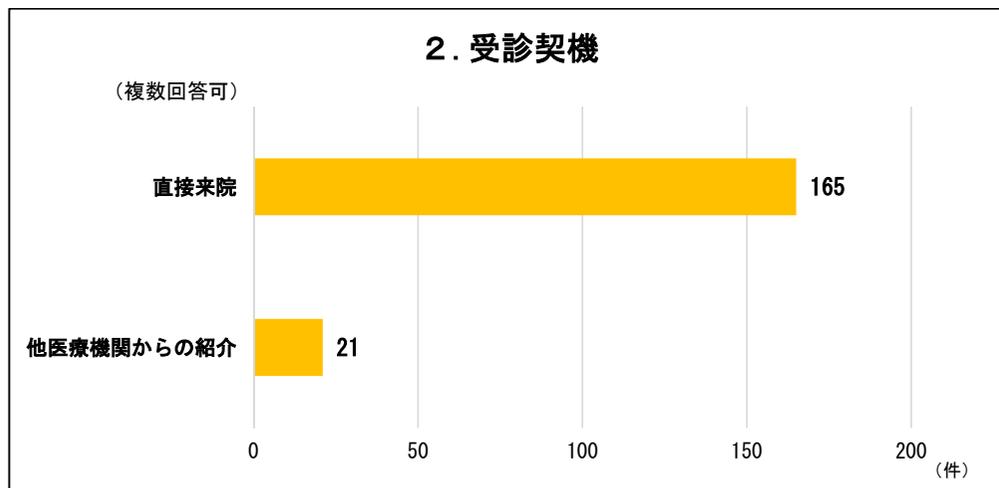
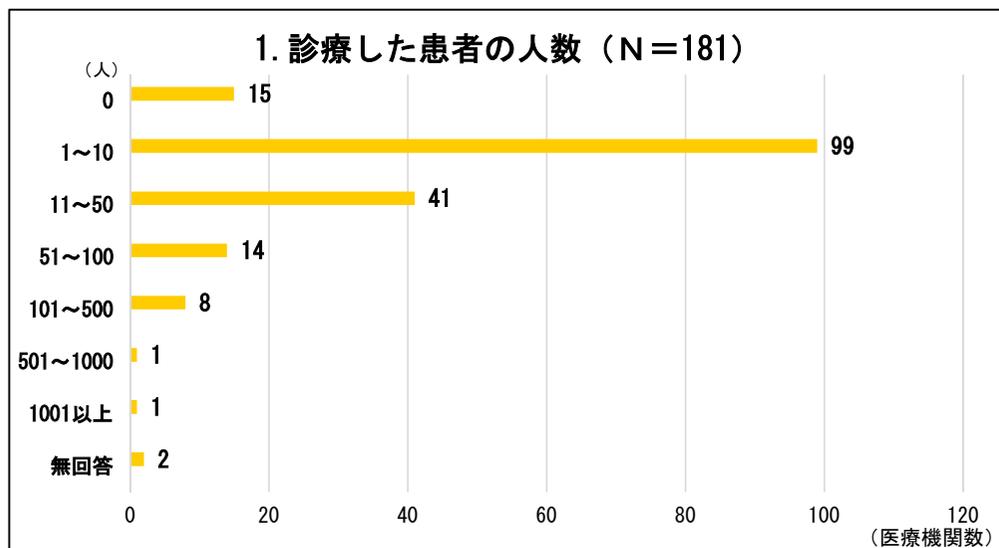
コロナ罹患後症状患者の診療状況 (N=181)



2. 診療していない理由 (N=15)

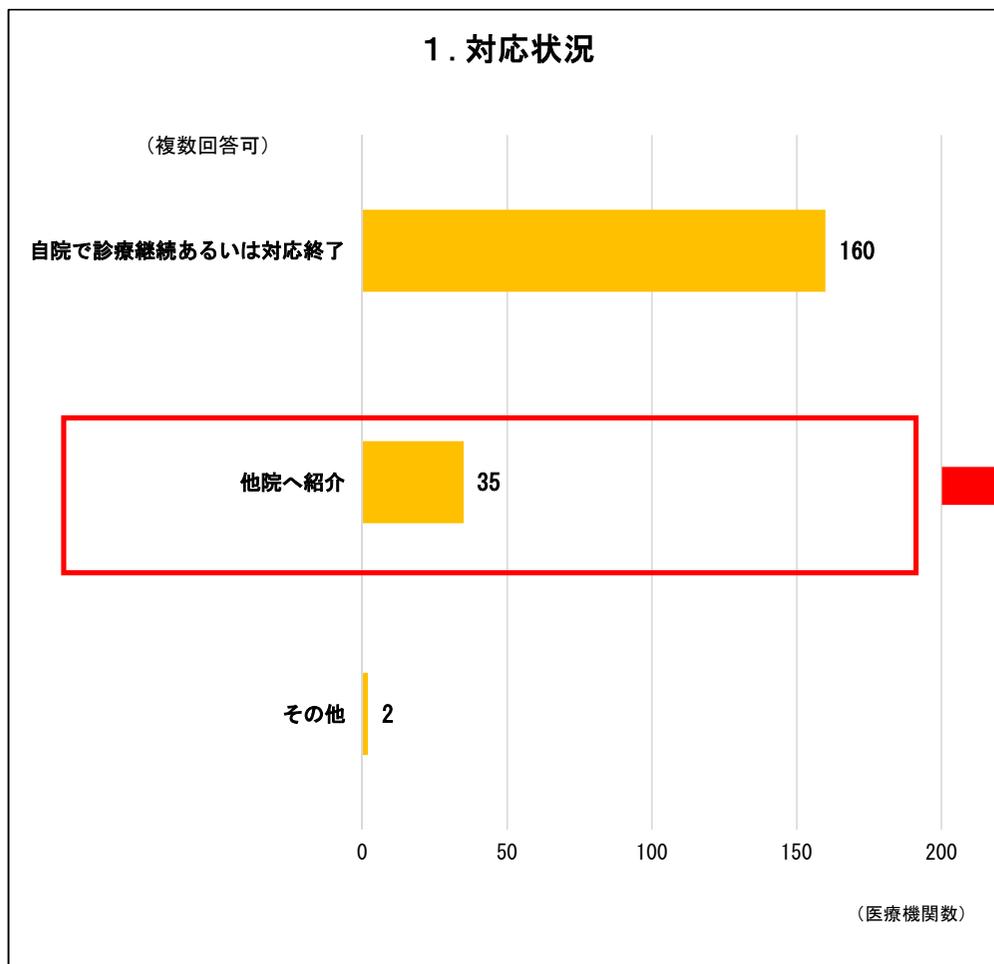


3-2 調査結果_登録医療機関の診療人数、受診契機、症状

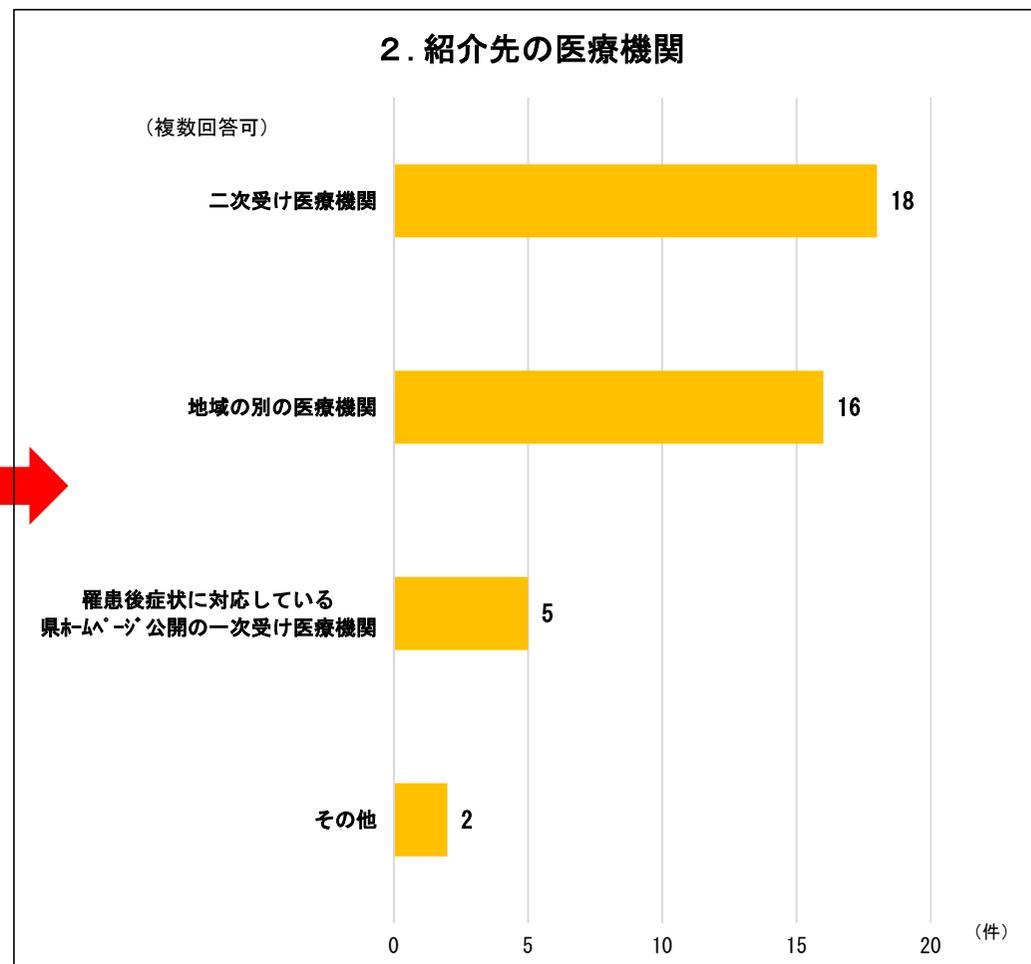


3-3 調査結果_登録医療機関の他医療機関への紹介状況

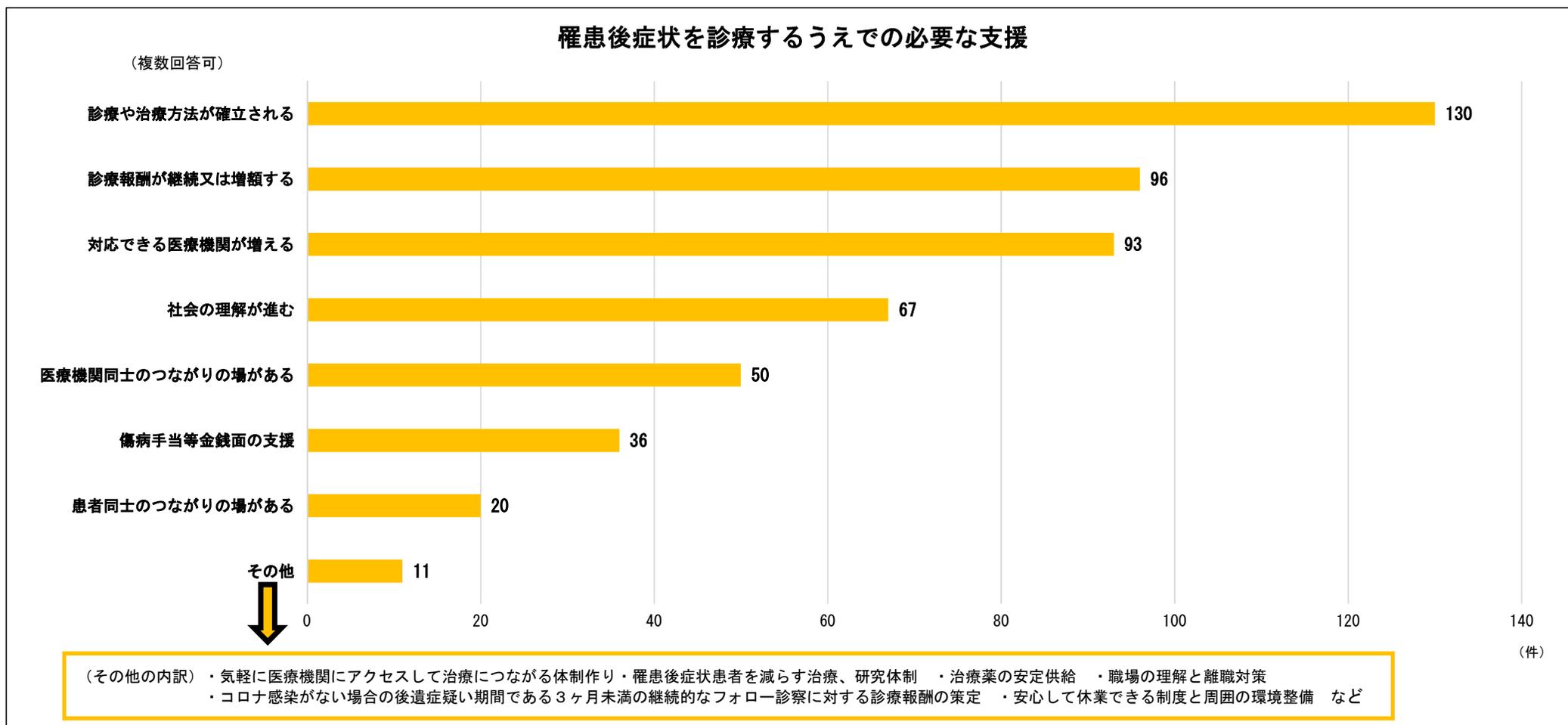
1. 対応状況



2. 紹介先の医療機関



3-4 調査結果_登録医療機関の罹患後症状を診療するうえで必要な支援

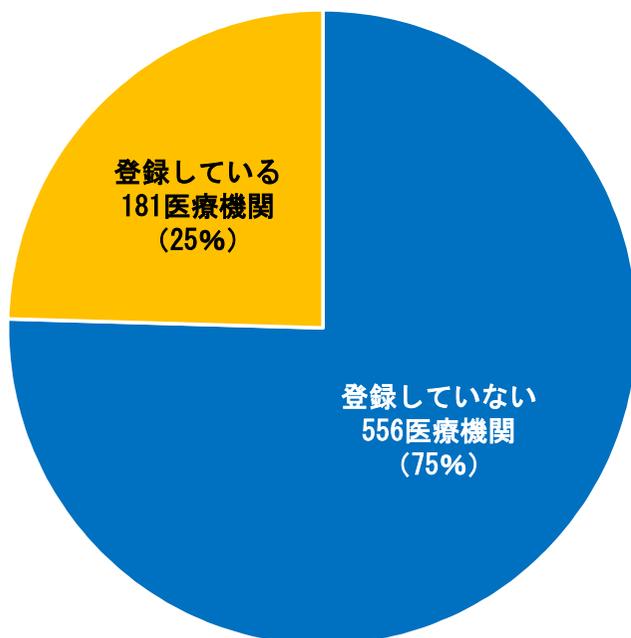


4-1 調査結果_非登録医療機関の状況

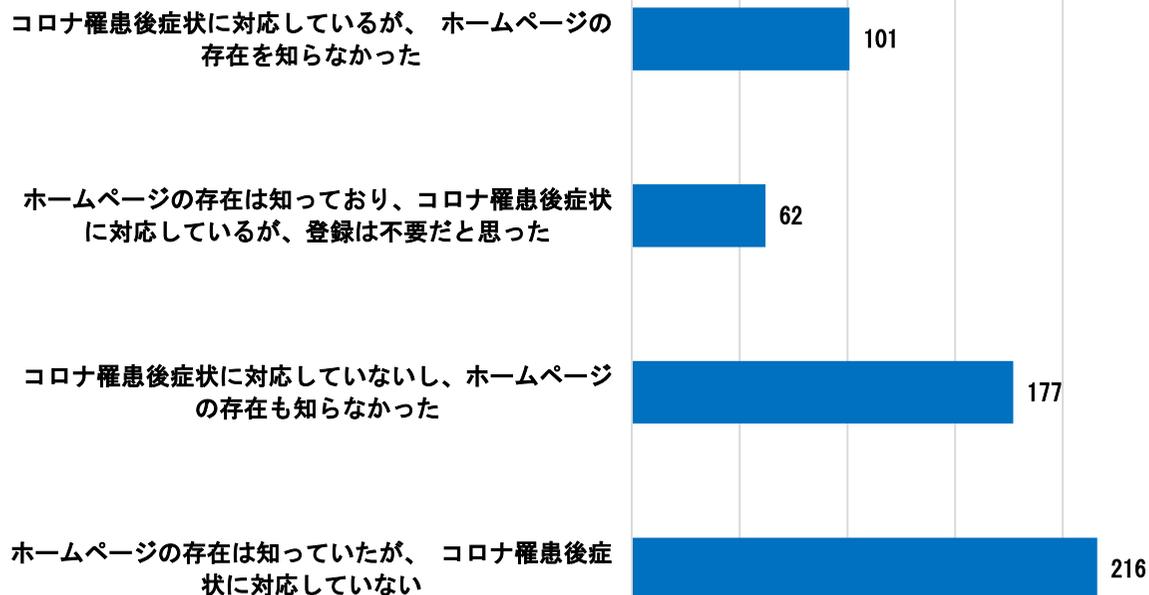
非登録医療機関
回答数

556医療機関

回答における罹患後症状に対応している医療機関登録状況

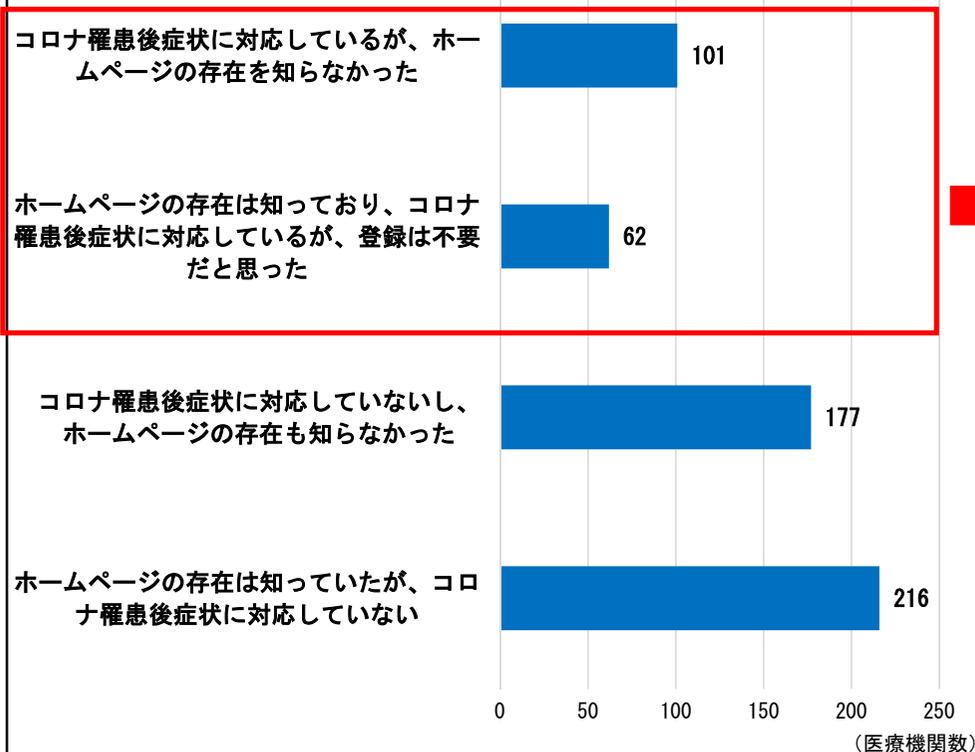


登録していない理由 (N=556)

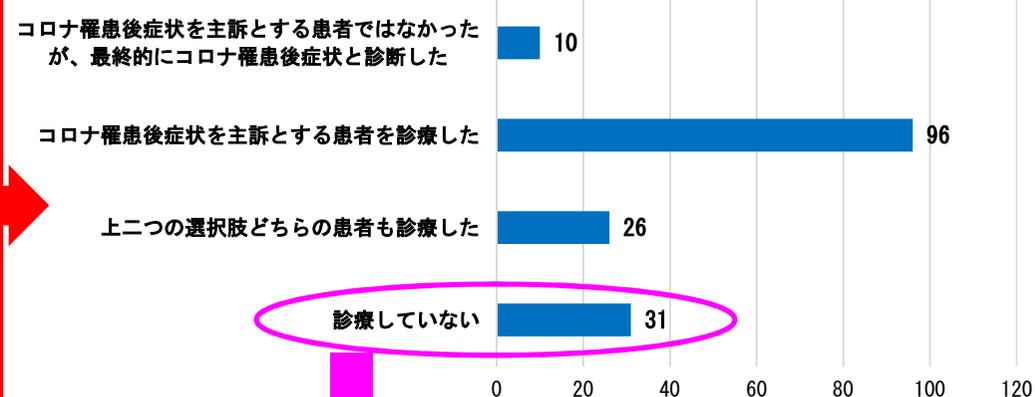


4-2 調査結果_非登録医療機関の罹患後症状の対応状況

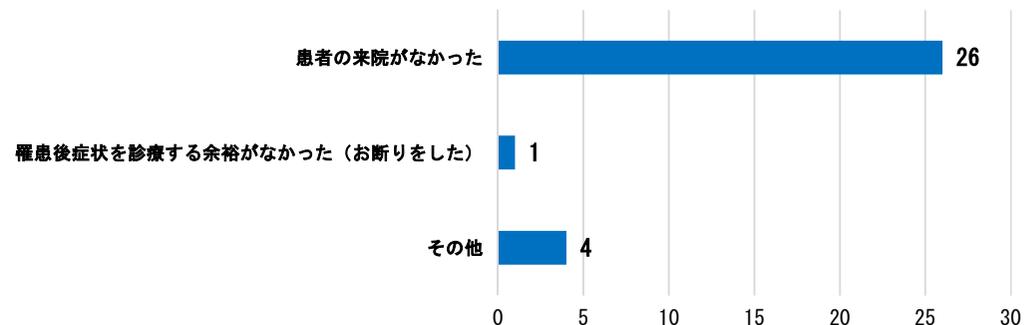
1. 登録していない理由 (N=556)



2. コロナ罹患後症状患者の診療状況 (N=163)

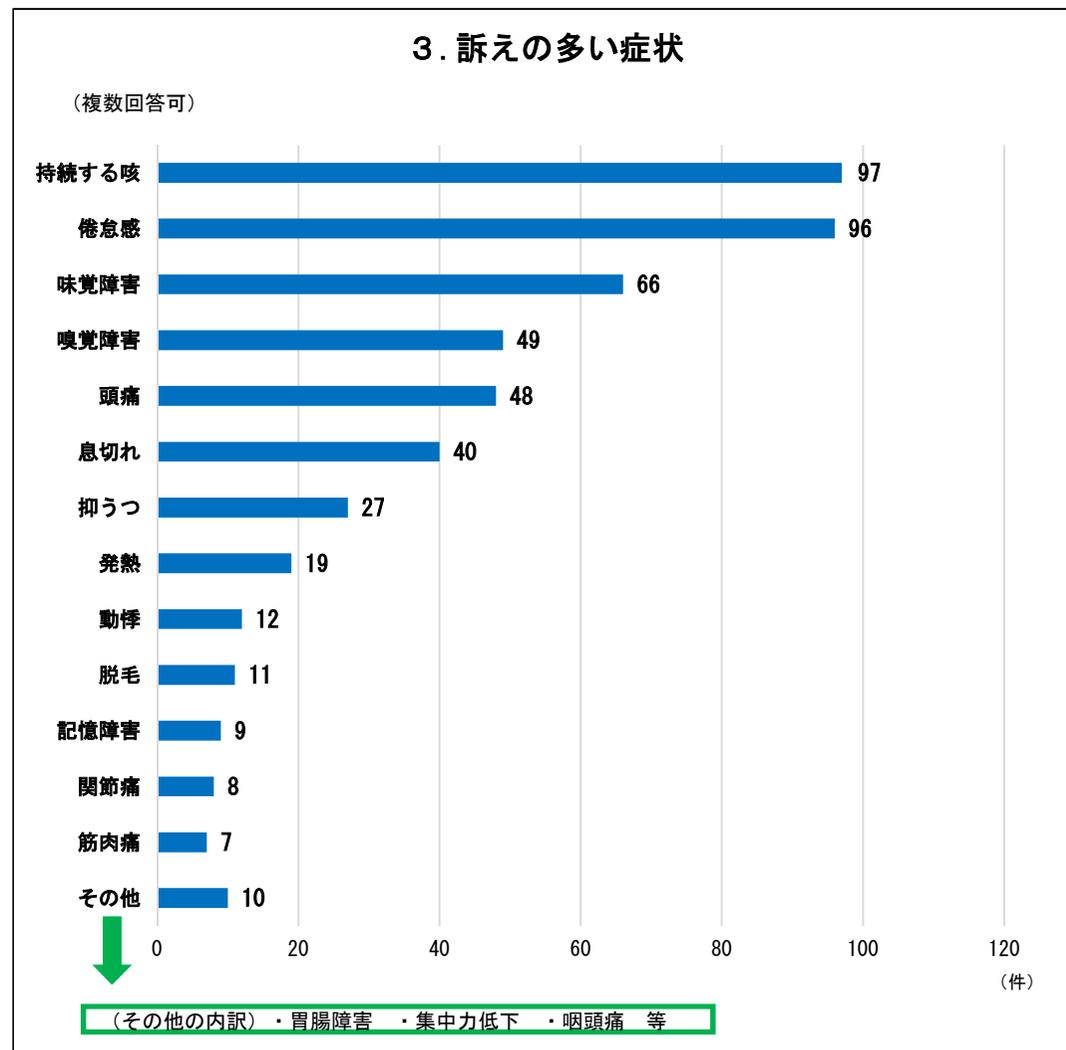
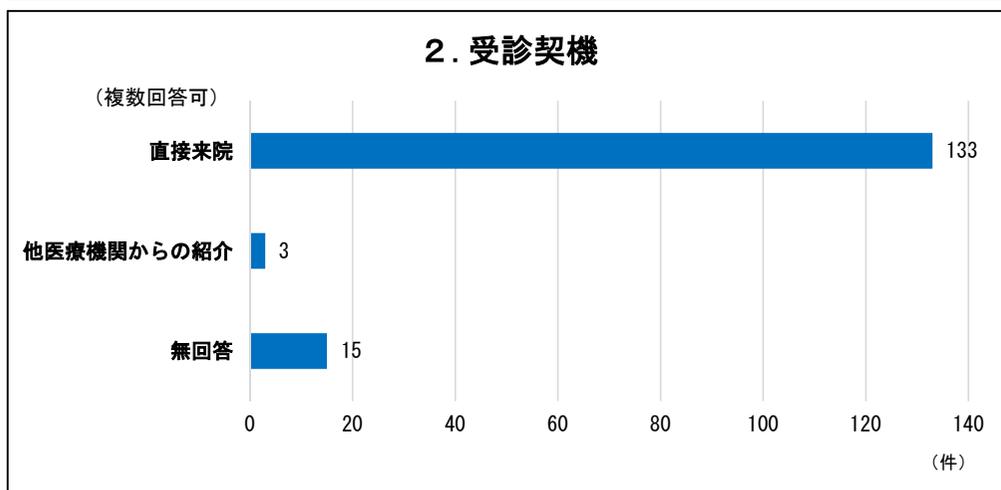
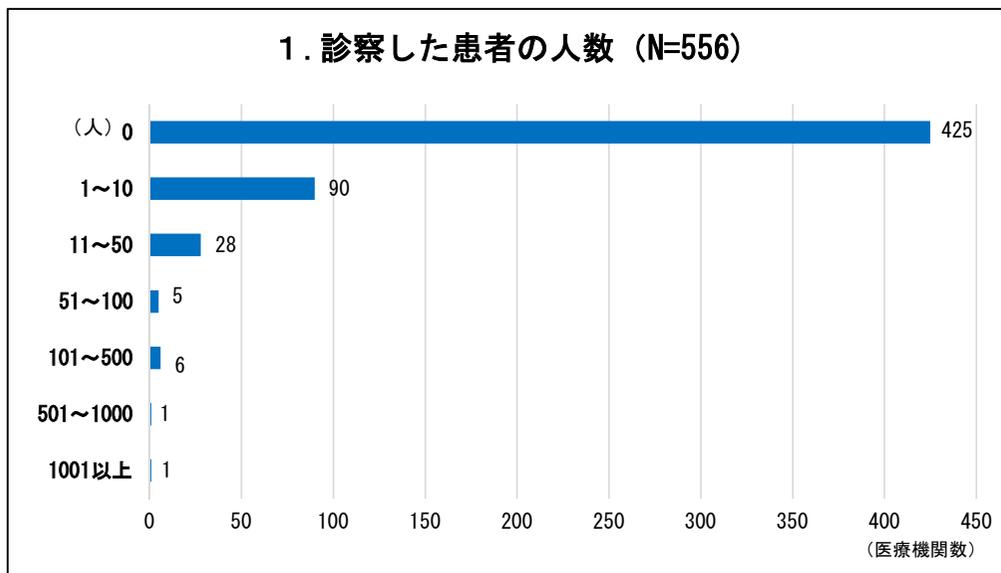


3. 診療していない理由 (N=31)

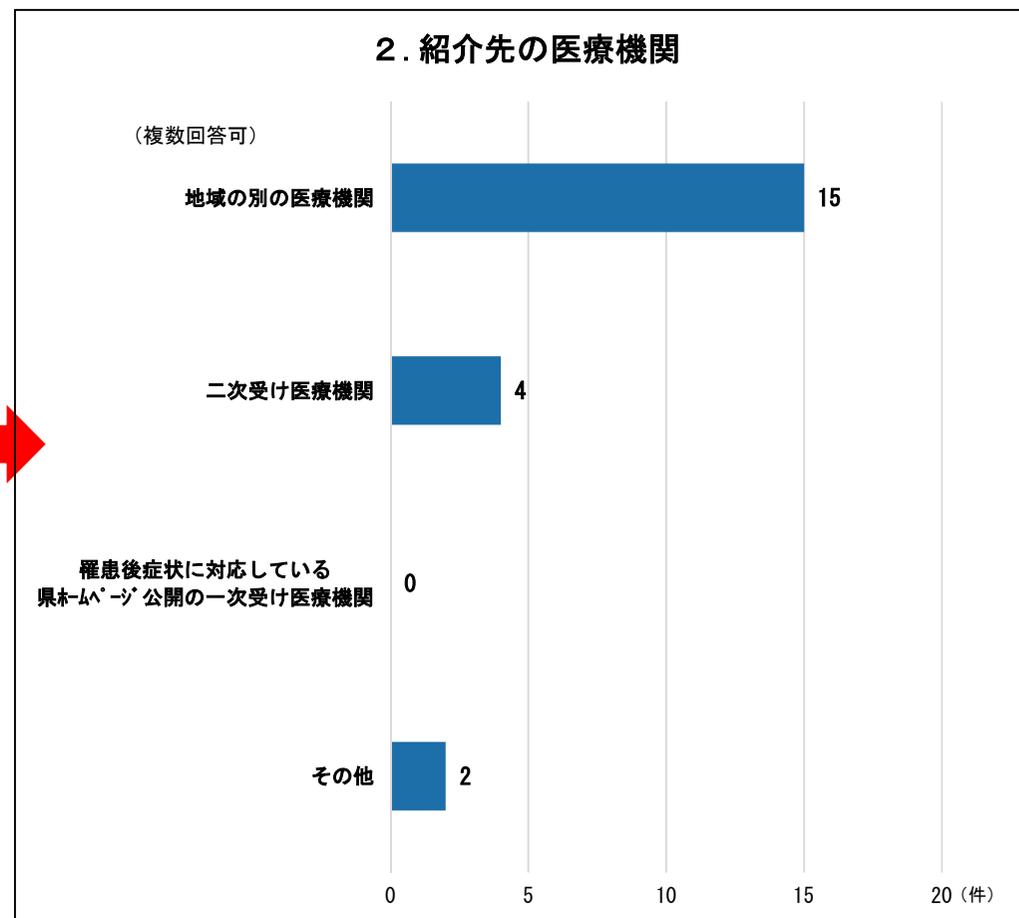
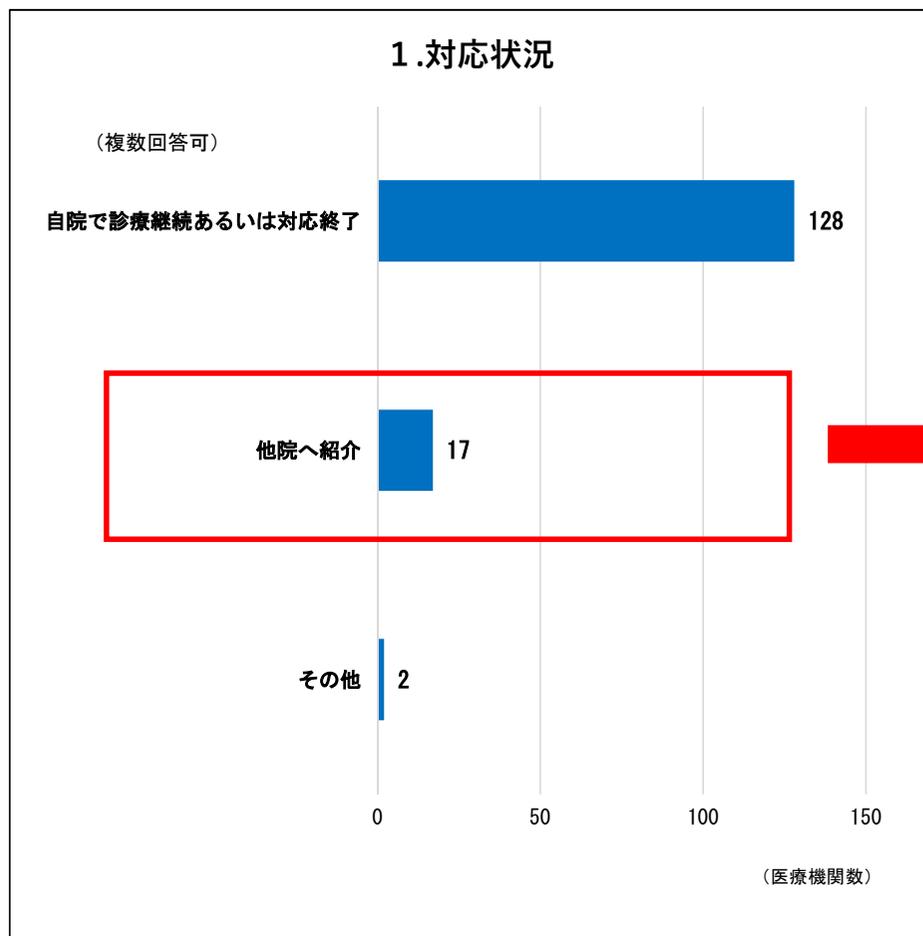


(その他の内訳) ・かかりつけの患者で呼吸器症状があった患者に処方した。
 ・後遺症外来として表記していないため、来所されているかわからない 等

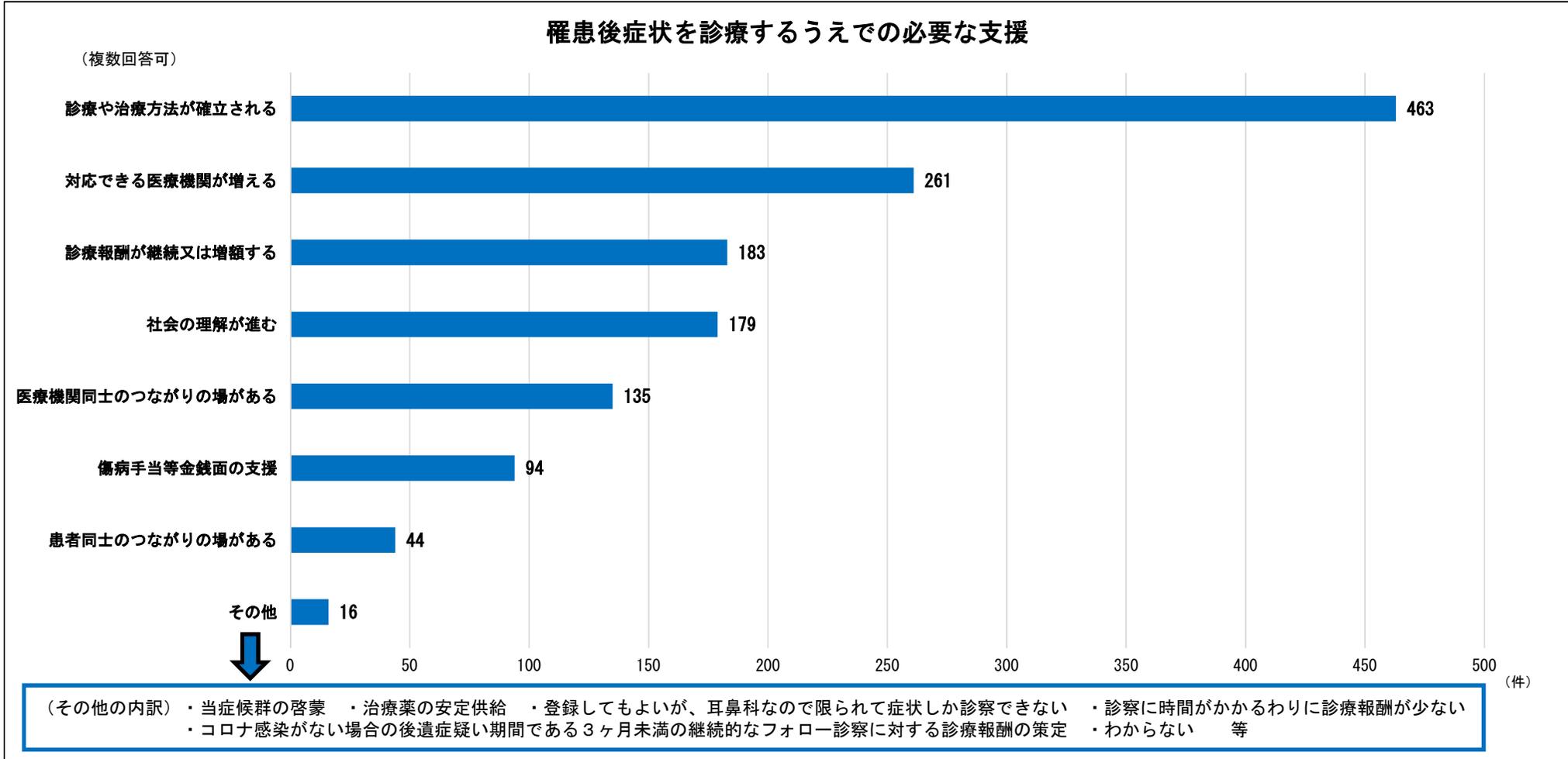
4-3 調査結果_非登録医療機関の診療人数、受診契機、症状



4-4 調査結果_非登録医療機関の他医療機関への紹介状況



4-5 調査結果_非登録医療機関の罹患後症状を診療するうえで必要な支援



5. 主な結果

1) 罹患後症状の対応状況

罹患後症状の患者に対する診療は、罹患後症状対応医療機関として登録いただいている医療機関だけではなく、非登録の多くの医療機関で対応いただいている実態があった。

2) 訴えの多い症状の傾向

訴えの多い症状は、倦怠感、持続する咳、味覚・嗅覚障害、頭痛など、他の調査でも明らかになっている傾向と同様だった。

3) 受診契機

直接来院するケースが多いが、罹患後症状対応医療機関では、他医療機関からの紹介によるケースも一定数あった。

4) 他医療機関への紹介状況

罹患後症状対応の一次受け医療機関から他の医療機関を紹介する場合は、二次受け医療機関（4大学）と地域の別の医療機関が同数程度だったが、非登録医療機関の場合は、地域の別の医療機関を紹介するケースがより多かった。

5) 罹患後症状対応医療機関に登録していない理由

非登録医療機関のうち、「ホームページの存在は知っており、コロナ罹患後症状に対応しているが、登録は不要だと思った。」、「コロナ罹患後症状に対応しているが、ホームページの存在を知らなかった。」という回答が約30%だった。

また、「コロナ罹患後症状に対応していないし、ホームページの存在も知らなかった。」という回答が約32%だった。

6) 罹患後症状を診療するうえで必要な支援

診療や治療方法の確立、診療報酬が継続又は増額、対応できる医療機関が増えるという回答が多かった。